

⑦「今年まだやり残している」と①

「一段落目」今年一年を振り返って、やり残してしまったこと、できなかったことは何か
(例)

今年一年を振り返ると、やろうとは思っていたのにやらなかったことがいくつか思い浮かびます。まず、部屋や机の中の片づけをやっていません。部屋は二か月ぐらい前にちよつと整理してみました、基本的には乱れており、母が掃除してくれた時だけきれいになります。そのくせ、勝手に本や漫画が片されていたりすると、「勝手に触るな」と母に逆ギレします。机の中については「絶対に見るな、動かすな」と母に言っているため、一年以上整理されていません。時々引き出しの奥の方に手をつまみ込むと、記憶にない物体が出てきたりして驚かされます。他にも、「一週間に二冊は本を読む」という誓いを四月に立てたのですが、なんだかんだあつて二週間に一冊ぐらいしか読めてはいません。一日腹筋五〇、腕立て四〇、背筋三〇というお手頃な筋トレの目標は、文字通り、三日坊主でやめました。

「二段落目」やり残したことの中で、最も気になっているものについて説明する

(例)

実行できなかったことの最たるものは試験勉強です。去年の終わりの期末テストの時にひどい点を取り、来年はテスト三週間前から教科書の総復習を一日最低三時間やろうと決意したはずだったのですが、今年の間も期末も、塾でテスト範囲の復習をやってもらうだけで、自分自身が家でテスト勉強を始めたのは試験一週間前、一日二時間が限界でした。その結果、きつちりと努力した時間分の点数しか取れませんでした。来年は受験生なので、定期テストだけでなく受験勉強を毎日しなければならぬと思いますが、正直なところあまり自分を信じられない感じです。

「三段落目」なぜやり残してしまったか、原因や理由を具体的に述べる

(例)

いつだって、「明日はきつと勉強しよう」と固い決意を抱きながらも、教科書を隣において漫画を読んだりチャットをしたりしてきたわけで、こうした僕の性根が、中三になって急に変わると思えません。「今日はやろう」と思つて漫画やパソコンを遠ざけた時も、ぼーつと三〇分ぐらい机に向かい、それからちよつと休憩しようと思つて机を離れてパソコンに向かい、机に戻つてまたぼーつと三〇分、ということを繰り返すだけで、なかなか勉強モードに入れません。ぼーつとした後の休憩時間に、昔読むのを断念した難しめの本などを手に取ったりすると、なぜか結構集中して読めてしまい、ますます勉強できなくなったりします。この不思議な集中力のおかげで、今回の中間テストは、前日までに夏目漱石の「吾輩は猫である」を読破することができました。が、翌日の国語のテストは玉砕でした。

「四段落目」結論・まとめ

(例)

出来ないと言つてばかりいても、受験は確実に目の前に迫ってきます。勉強しないで失敗すれば、どうなつてしまうか分からないので、何とか明日からは勉強したいと思います。